

<h1 style="margin: 0;">5 表とグラフ</h1> <p style="margin: 0;">☆じゅんぴ物：じょうぎ</p>			
学 年		組	氏 名

1 次の問いに答えましょう。

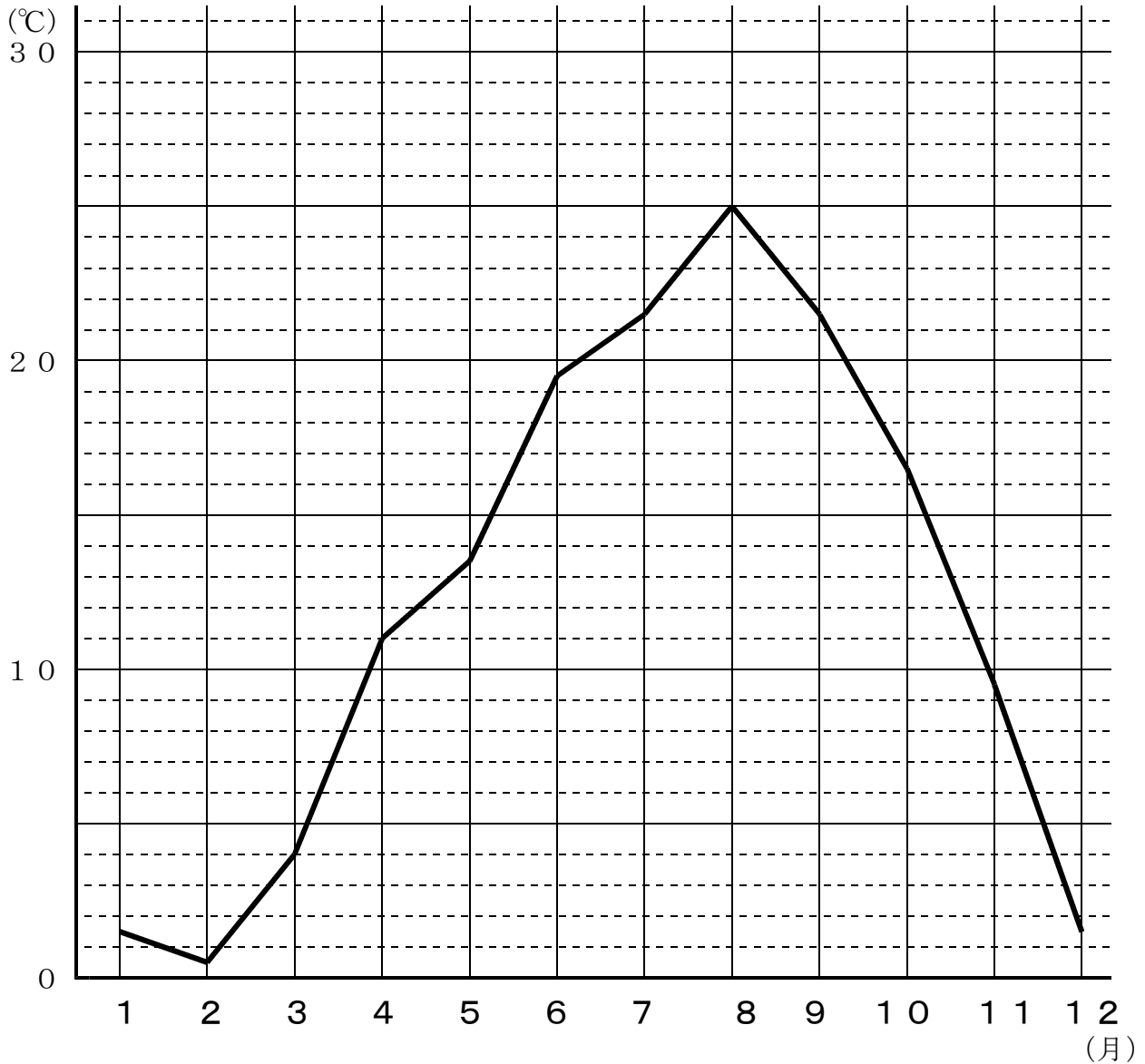
多賀城市の月別平均気温（平成17年度）

資料 仙台管区气象台

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温(°C)	1.6	0.8	4.1	11.0	13.4	19.5	21.4	25.0	21.5	16.3	9.5	1.8

(1) 上の表をもとに、折れ線^{おせん}グラフ^{かんせい}を完成させましょう。

多賀城市の月別平均気温（平成17年度）



多賀城市の月別平均気温の表から、各月の気温の数字を読み取り、グラフに点をとっていきます。小数第1位の数字は、めもりとめもりの間が1度のはばなので、そのはばをさらに10等分したイメージで、おおよその場所に点をうちます。最後に点と点を直線でむすぶと完成です。

(2) 気温がいちばん変化するのは、何月と何月の間ですか。
(11 月と 12 月の間)

グラフのかたむき方が、いちばん急なところで前の月との差がいちばん大きいところが変化の一番大きいところとなります。だから、11月と12月の間です。

(3) いちばん気温の高い月は何月で、何°Cになりますか。
(8 月 25 °C)

(4) いちばん気温の低い月は何月で、何°Cになりますか。
(2 月 0.8 °C)

(5) いちばん高い月といちばん低い月の気温のちがいは、何°Cになりますか。
(24.2 °C)

8月の25°Cから2月の0.8°Cをひくので、24.2°Cになります。

2 次のことがらは、折れ線グラフとぼうグラフのどちらで表すのがよいでしょう。折れ線グラフで表すのがよいものにはア、ぼうグラフで表すのがよいものにはイをつけましょう。

(1) 自分の1日の体温の変わり方を表す。 (ア)

(2) 自動車の生産台数の10年間の変わり方を表す。 (ア)

(3) 宮城県の市町村の人口を表す。 (イ)

(4) A小学校の20年間の児童数の変わり方を表す。 (ア)

(5) プールにたまる水の深さと時間のかんけいを表す。 (ア)

(6) 学級全員分の身長を表す。 (イ)

時間や日にち、年のうつり変わりにともなって、あることがらの数が変わっていく時に、その変わり方を表す場合には、折れ線グラフにするとわかりやすくなります。

また、あることがら一つ一つの数や量を比べるときには、ぼうグラフで表します。